

異業種から農業の活性化を！ (株式会社アローレインボー)

＜法人の概要＞ 所在地：神奈川県綾瀬市
設 立：平成 25 年 3 月
※平成 25 年 6 月ヨコハマテクノスファーム事業部が独立
資本金：300 万円 売上高：1,800 万円（平成 26 年 2 月決算見込み）
（うち農業及び農業関連事業：1,800 万円）
役 員：1 名（うち農作業従事 1 名）
従業員数：常時雇用者 4 名（うち農業従事者 4 名）、臨時雇用者 3 名
経営面積：3.2ha 営農作物：ナス、キュウリ、里芋、長ネギ等
農業開始時期：平成 25 年 5 月



大根畑



里芋畑

＜農業参入に至った経緯・動機＞

- ・当社の前身であるヨコハマテクノス（株）は、もともと自動車部品の加工・整備を営む会社であり、①経営の多角化、②地域への社会貢献（耕作放棄地の解消、現地労働力の積極的な活用等）、③社内教育（「ものづくり」に「愛情」と「手間」を惜しまない人材の育成）を目的に農業参入を検討していた。
- ・そこで、平成 22 年に神奈川県が開催した「企業の農業参入セミナー」に参加し、神奈川農業アカデミーに相談したところ、その意向が綾瀬市に伝えられ、実際の農業参入の動きが始まった。

＜農業参入することを決めてから営農開始まで＞

- ・借入農地については、地元の農業委員会からの斡旋により主に耕作放棄地を借り受けた。
- ・当社会長がかねてより個人で農業経営を行っていたため、農業技術は会長から受け継ぐこととなり、また、必要な農業用機械についても会長所有のものを有効活用することにした。

＜営農開始から現在まで＞

- ・販売については、川崎市宮前区に開設している直売所と、週末に横浜・東京（青山、勝どき、新宿、横浜、二俣川等）で開催されているマルシェで行っている。
- ・その他、SNSを活用した個人宅配、飲食店への直接販売、東京ガスの販売店が行っているイベント開催に用いる野菜の提供等（カレー野菜の詰め放題に使う野菜の提供）を行っている。
- ・直売所やマルシェでは、お客さんが野菜を選ぶことを楽しみに来るため、多品目の野菜を揃えることが必要であり、日々新たな品種に挑戦している。
- ・消費者と直接接することにより、従業員も刺激を受けて、より良い野菜を作りたいという思いが生まれ、今後の栽培方法の改善につながっている。また他の生産者との横のつながりも出来た。
- ・1～2か月に1回程度、綾瀬市農業委員会に出向き、農業委員会に営農状況を報告し、現状の問題点や今後の経営方針等について意見交換を行っている。

＜今後の農業経営の展開方向＞

- ・個人宅配の需要が徐々に増えてきているので、注文を受け付けるホームページを整備し、個人宅配の売上げを増やしていきたい。
- ・今後も様々な情報チャンネルからお客様のニーズを汲み取り、栽培品目を増やしていきたい。

＜今後農業に参入しようとしている法人へのアドバイス＞

- ・自らが価格の決定権を持って、販路の確保を行っていくことが重要であると考え
- る。



収穫された野菜の様子



収穫された野菜の様子